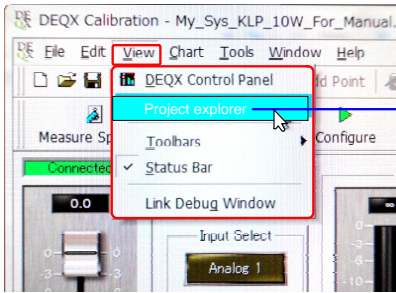


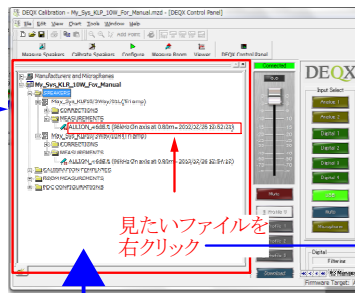
Measure Speakers (スピーカー測定)

～ 測定結果の見方-1 (グラフの統一) ～

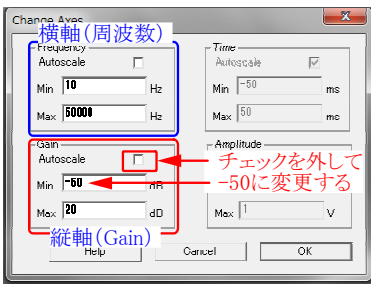
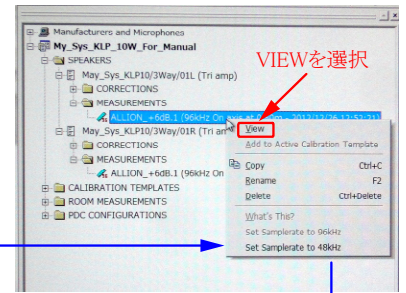
- スピーカーの測定結果は健康診断と同じように上手に利用することが大切です
- 複数のデータやメーカーサイドのグラフと比較しやすいように表示を統一します
- 統一する上でのポイントはグラフの縦軸 (Gain) の範囲を共通の値にすることです
- Kurizz-Laboお薦めの傾向も含めて実際の測定結果を出来るだけ多く見ていきます
- 最初に、グラフを統一する具体的な方法を示します



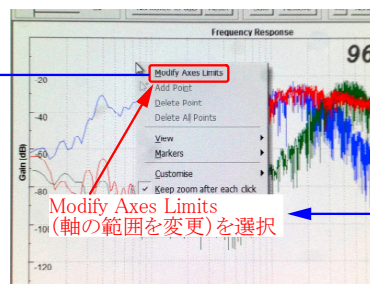
<ファイルを表示する窓を出す>



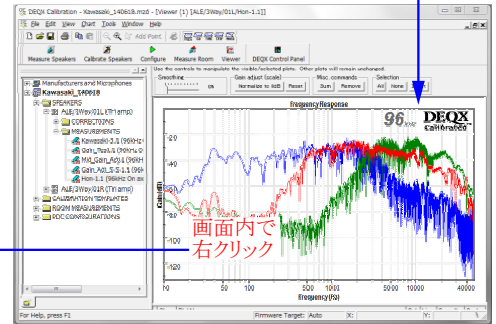
プロジェクトファイル表示画面



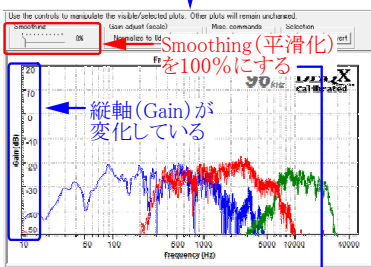
<Gain (縦軸) の範囲を変更>



<グラフの表示範囲を変更>

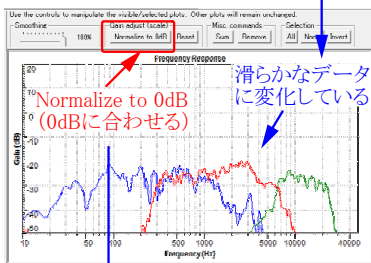


<データが表示された画面>



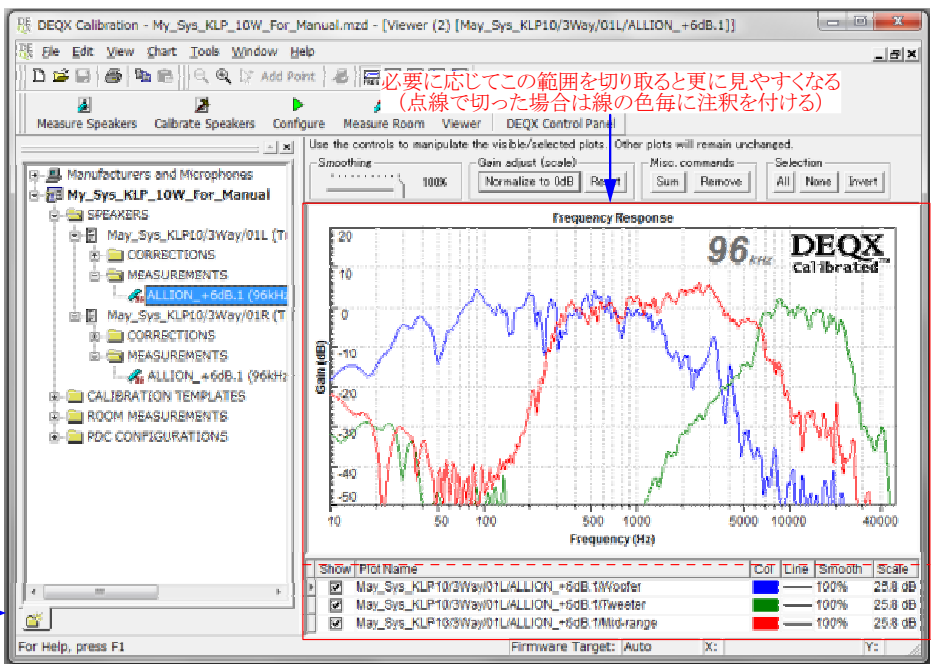
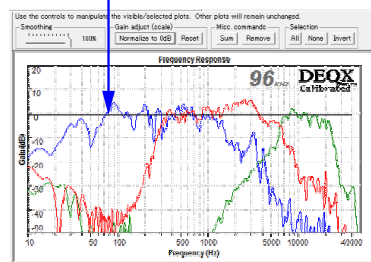
Smoothing (平滑化) を100%にする

縦軸 (Gain) が変化している



Normalize to 0dB (0dBに合わせる)

滑らかなデータに変化している



必要に応じてこの範囲を切り取る就更に見やすくなる (点線で切った場合は線の色毎に注釈を付ける)

<表示範囲を変更した結果、比較が容易になり実用的な見方が可能となる>